

脱炭素化支援機構への出資

2022年10月28日
関西電力株式会社

当社は本日、環境省が新たに設立した官民ファンド「株式会社脱炭素化支援機構」に出資しました。

本機構は、脱炭素ビジネスの拡大を目的に、脱炭素分野で初めて官民共同で設立されたファンドです。収益の不確実性が高く民間単独での資金供給が難しい、市場形成前の段階にある脱炭素ビジネスに対して投資を行います。

設立時出資金は204億円（国の産業投資：102億円、民間株主82社からの出資：102億円）で、当社は1億円を出資しました。

当社は、今回の出資を通して、脱炭素ビジネスの拡大に寄与することで、ゼロカーボン社会の実現に貢献してまいります。加えて、出資を通じて得られる知見や事業機会を活かし、「ゼロカーボンエネルギーのリーディングカンパニー」として、脱炭素ビジネスの推進を加速していきます。

以上

別紙：脱炭素化支援機構への出資概要

脱炭素化支援機構への出資概要

2022年10月28日

関西電力株式会社

脱炭素化支援機構の概要

脱炭素化支援機構の概要

脱炭素ビジネス拡大に向け、環境省が設立した官民ファンド

社名	株式会社脱炭素化支援機構
設立	2022年10月28日
資本金	204億円 ※民間株主102億円・財政投融資（産業投資）からの出資102億円
代表者	代表取締役社長 田吉禎彦（たよし よしひこ）
所在地	〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-1-12 虎ノ門ビル9F

項目	内容
投資方針	収益の不確実性が高く民間単独での資金供給が難しい、市場形成前の段階にある脱炭素ビジネスに対して投資を行う。
投資対象	①自社の温室効果ガスの排出量の削減や吸収量の増大を行う事業活動 ②他社の温室効果ガスの排出量の削減や吸収量の増大に寄与する事業活動 ③これらの事業活動を支援する事業活動
運用期間	2050年度末まで

脱炭素化支援機構への出資概要

出資の目的

- ・今回の出資を通じて、脱炭素分野における投資を促進し、ゼロカーボン社会の実現に貢献していく。
- ・同分野における新たな知見や事業機会を獲得することで、当社の脱炭素ビジネスの推進を加速させる。

出資額

- ・当社出資額：1億円

出資イメージ

